

平成 29 年 10 月 6 日

博士課程 1、2 年生の皆様へ
(博士課程 3 年生以上で単位取得中の方を含みます)

先天異常総合解析プロジェクトセンター
解剖学講座発生生物学
大 谷 浩

先天異常総合解析プロジェクトセンター 大学院セミナーのお知らせ

このたび、原 正彦 先生をお迎えし、先天異常総合解析プロジェクトセンター 大学院
セミナーを、下記の要領で開催いたします。

多数ご聴講下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

講 師 原 正彦 先生 (本学 24 期ご卒業) **Dr. Masahiko Hara**
大阪市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 客員研究員、
一般社団法人日本臨床研究学会代表理事、
一般社団法人 医療画像教育推進機構代表理事
株) Research Mind 代表取締役社長、株) Doctor Lab 代表取締役社長、
クラウドクリニック診療所 院長、株) iDevice 代表取締役社長、
株) mediVR 代表取締役社長、臨床医学研究所株) 代表取締役社長

講義内容 臨床研究の立ち上げから英語論文発表までを最速最短で行うための極意
Essential Tips for the Design and Manuscript Writing of Clinical Study in Japan

日 時 11 月 1 日 (水) 18:00~19:30
1 November (Wednesday) 18:00-19:30

場 所 国際交流ラウンジ (講義棟 1 階)
International exchange lounge, Lecture Building 1F

ご講演に関連して、原先生から以下のご紹介がありました。

「ロキソニンは二日酔いに効くか? という日本初の医師を被験者とした薬剤の RCT を開始しました。」

日経メディカル Cadette.jp の記事



エントリーフォーム



ご講演を聴講される方、あるいはされない場合でもご覧いただき、関心のある方は奮ってご参加されますようご案内いたします。

対象科目

博士課程選択科目：細胞生物学 I (D6)、発生生物学 I (D15)、先天異常 I (D17)、
医生物学への数学・情報科学の応用 (D101)